

イグルー(バケツかまくら)作り体験

イグルーとは、イヌイットの人たちが、切り出した雪のブロックで作る簡易住居です。ドーム型の住居は、安定していて風に強く、中は保温されます。

ここでは、バケツを使って雪のブロックをつくり、組み立てます。切り出したブロックで作る場合には、意識的に内側に角度をつけて削ることが必要ですが、バケツを型に使うことで同じブロックを大量に作る事ができ、製作時間が短縮されます。

完成したら、中でろうそくを灯し、幻想的な三瓶の夜を過ごしましょう。



活動のねらい・期待される効果

- ・創作をする中で、グループ間のコミュニケーションが生まれます。
- ・年齢、性別関係なく、誰もが楽しく作成できるプログラムです。
- ・自分で工夫してつくることで創造力を養います。

一斉実施可能人数	50人程度	活動季節・条件	積雪期 ※積雪量が多い時
所要時間	2～3時間程度	実施場所	交流の家敷地内(つどいの広場を除く)
主な対象	幼児～		
指導について	基本的には自主活動です。 事前に人数・準備物・諸注意などについて打ち合わせを行います。実施前には用具の使い方・つくり方の事前の説明を行います。		

活動の概略

- ①事前打合せをして、準備物等を確認します。
- ②雪を踏みしめたり、スコップを使って、雪を平らにならし、イグルーの土台を作ります。
※土台の内側を数十センチ掘り込むと、内部が広くなります。
- ③綺麗な雪をバケツにギュッと詰め、逆さにして出し、横に倒して、並べ、丁寧に積み重ねていきます。
※上部に雪をはめこむのが難しい場合は、傘やシートなどの軽いものをかぶせてもよいです。
- ④入口・階段などを作り、内部を整地して完成です。
- ⑤小燭台にろうそくを立て、暗くなったらろうそくに火をつけましょう。
- ⑥活動後、片付け・用具返却をお願いします。

準備物

交流の家が貸し出しできる用具・材料

- ・スコップ ・バケツ ・小燭台 ・スパッツ ・歩くスキー用靴

利用者または団体で準備する用具・材料

- ・帽子・手袋・防寒具等、雪の中の活動で必要と思われるもの
- ・ろうそく(持ち込まれた場合は、お持ち帰りください) ・多目的ライター

事務室で購入できる物

- ・ろうそく10本セット(小)50円

当日の動き

- ①事前打合せ 人数、活動場所、貸出用具の個数等を確認します。
- ②用具の準備 職員と一緒に準備をします。
- ③事前指導 明るいうちに、イグルー(バケツかまくら)の基本的なつくり方を説明します。
- ④活動 伯野は日土伯野によりより。女土拍等を徹底し、火の夜知不をしつかりお願いいたします
- ⑤ふりかえり 完成したイグルーの中で、活動をふりかえりましょう。
- ⑥用具の片づけ 用具を整理し、所定の場所に返します。返却後、事務室まで報告をお願いします。

安全対策・環境への留意点

- ・高く積み上げている時に内部に入らないでください。また、上部に雪をはめこむ時には特に注意しましょう。
- ・火を使う活動の際には、火がすべて消えたことを確認した後、事務室まで連絡をお願いいたします。
- ・使い終わったろうそくは、お持ち帰りください。
- ・積雪期・野外での活動になります。防寒対策をしっかりしてきてください。